

富山市立図書館

図書館だより

第3号



目次

特集 1 図書館の新しいうごき	1
特集 2 雑誌が増えました	2
レファレンスあれこれ.....	3
私のおすすめ本.....	4
山田孝雄文庫の資料 3	5
おしらせ.....	6
行事案内.....	7

特集1 図書館の新しいうごき

21世紀をにらんだ

なにわ “難波のどてらい図書館”

大阪府立中央図書館と大阪市立中央図書館を見
てきましたので、紹介します。

近年は“超大型”というべき規模の図書館が次々
に誕生しています。大阪府立中央図書館と大阪市
立中央図書館はその代表格で、あらためて「超大
型図書館の時代」を実感しました。その壮大な規
模など概要は、表1にまとめてみました。

表1

	大阪府立 中央図書館	大阪市立 中央図書館
構造	地下2階 地上4階	地下6階 地上5階
敷地面積	18,500 m ²	6,278 m ²
建物面積	6,426 m ²	4,223 m ²
延床面積	30,770 m ²	34,532 m ²
収蔵能力	350万冊	330万冊
現在所蔵	197万冊	120万(開架 48万冊)
総工費	197億円	225億円
竣工年月	1996年5月	1996年7月

大阪府立中央図書館は、新都心整備地区の中
核として、最先端の文化・情報発信機能と、隣接
する市立公園と相和し府民の憩いの場としての機
能を持たせるよう設計されました。

超大型館でこそ可能な、「膨大な資料を駆使した
図書館サービス」を設計の基本に据え、工夫をこ
らした実践をしています。“超大型”は本の収蔵ス
ペースだけでなく、車椅子が十分ゆとりを持って
回転できるよう、書架と書架の間を広くとり、障
害者にも配慮されています。また、広大な書庫か
ら請求された本を迅速に提供できるよう搬送機を



大阪府立図書館屋上庭園 閲覧室からこの屋上庭園に
本を持ち出すことができる。

設置するなどの工夫もありました。

収蔵能力350万冊というのは、「今後50年は現
施設で対応できるように」という意図ですが、少
しでも多くの資料を揃えるために、原則として複
本購入せず(同じ本を複数部購入しない)、傷んだ
ものは補修製本するなどして、すべて永久保存に
しているそうです。

そして、これだけの規模の資料を使いこなすた
めに、講座・全集などの各巻著者や各巻書名をは
じめ、内容細目(全集や論文集・短編集などに収
録されている論文・作品の情報)をフルに入れ、
あらゆる面から検索できるよう精密なデータを独
自に入力しているそうです。

一方、大阪市立中央図書館は、地下鉄西長
堀駅の出口から直接図書館に入ることができる
という立地です。市立図書館としては最大級の延床
面積を持ちながら、地下6階とすることにより、
威圧感を感じさせない外観を持っています。中に
入れれば、自由に通り抜けできるギャラリーがあり、
街路をそのまま館内に導き入れるという雰囲気
があります。

この図書館は「21世紀の普通の図書館であり
たい」というのが設計・運営の基本にあるといい

ますが、大阪が全国でも在日外国人が最も多いため、外国語資料の充実には目をみはるものがあります。たとえば、外国資料コーナーには、韓国語・中国語資料を中心に 15,000 冊の図書に加え、雑誌



大阪市立図書館外観 大きさに割に威圧感がない。

150 誌、新聞 27 紙を空輸して揃えるなどかなりの力の入れようです。

その他 AV 資料も充実しており、AV コーナーには 27,000 点のビデオ・CD が利用者を待っています。

また、市内に 24 館の分館を持ち、中央館とオンラインで結ばれていますが、この中央館には、全館の蔵書 264 万冊を利用者が直接検索できる端末機が 50 台もありました(ちなみに大阪府立中央は 22 台、富山市立中央は 8 台)。いかにも第一線図書館にふさわしい威容です。

これは私の個人的な感想ながら、大阪府立中央図書館の方が、ゆったりとくつろげる雰囲気があると感じました。

(小川勝広 水橋分館勤務)

特集2 雑誌が増えました

平成 13 年 4 月から、中央館の継続購入雑誌が増えました。新たに購入することになった雑誌は、次のとおりです。

総合

- 1 週刊金曜日 (株)金曜日 週刊

女性

- 2 ESSE フジテレビジョン 月刊
3 ミマン 文化出版局 月刊
4 メイプル 集英社 月刊
5 Mrs. Living 主婦と生活社 季刊
6 JJ 光文社 月刊
7 Oggi 小学館 月刊
8 すてきな奥さん 主婦と生活社 月刊
9 日経WOMAN 日経ホーム出版社 月刊
10 クロワッサン マガジンハウス 月 2 回刊

家庭・服飾・料理

- 11 MEN'S EX 世界文化社 月刊



- 12 男の食彩 NHK出版 月刊
- 13 きょうの料理 NHK出版 月刊
- 14 モダンリビング アシエット婦人画報社 隔月刊

趣 味

- 15 NAVI 二玄社 月刊
- 16 CG (CAR GRAPHIC) 二玄社 月刊
- 17 SCREEN (スクリーン) 近代映画社 月刊
- 18 stereo (ステレオ) 音楽之友社 月刊
- 19 HiVi (ハイヴィ) ステレオサウンド 月刊

自然科学

- 20 日経サイエンス (SCIENTIFIC AMERICAN 日本版)
日本経済新聞社 月刊

- 21 SINRA 新潮社 月刊

パソコン

- 22 PC USER ソフトバンクパブリッシング 月2回刊
- 23 INTERNET MAGAZINE (インターネットマガジン) インプレス販売 月刊
- 24 Yahoo! Internet guide (ヤフーインターネットマガジン) ソフトバンク 月刊
- 25 MAC POWER (マックパワー) アスキー 月刊

美術・スポーツ

- 26 相撲 ベースボールマガジン社 月刊
- 27 一枚の繪 一枚の繪株式会社 月刊
- 28 週刊サッカーマガジン ベースボールマガジン社 週刊
- 29 週刊ベースボール ベースボールマガジン社 週刊
- 30 BE-PAL 小学館 月刊



レファレンスあれこれ

Q 以前に借りた土木関係のCADの本をもう一度見たい。書架へ行ったがなかった。書名、著者名、出版社など覚えていない。

A 時々このような質問があります。図書館では、利用者の方が現在借りておられる資料を調べることはできます。しかし、個人のプライバシー保護のため、返却されると貸出記録を消してしまうので、以前に誰が何を借りていたのか一切分かりません。後で必要になる可能性がある場合、貸

出記録票を保存しておくか、書名や資料番号（本に張ってあるバーコードの番号）などをメモしておくで役立ちます。

この方の場合、書架になかったので、おそらく貸出中だと思われました。キーワードとして「CAD」という言葉が書名に含まれているもので、

当館に所蔵している図書を検索すると、35件ありました。検索一覧リストを見てもらったところ、該当の図書は『建築CAD入門』（JICC出版局）と判明しました。貸出中だったので予約していただきました。（北山浩子 中央館勤務）

Q 自宅で病気療養をするため、住宅に工夫を加えたい。何か参考になる例はないだろうか。

A 最近、在宅介護に関する本があいついで出版されています。『在宅ケアとバリアフリー住宅』、『車イスにやさしい家』など、住宅の設計、増改築を扱ったもの。『あかるく介護 介護用品は使いよう、介護は考えよう』、『杖と歩行器がわかる本』といった、福祉機器を取り上げたもの。また、フ

ァッション性も考えた被服を紹介する『おしゃれな介護服 着やすさの提案』や、車イスでの外出のための『人にやさしいクルマカタログ』など、様々です。当館にも多数所蔵しており、よく利用されています。（山崎とよみ 東部分館勤務）

私のおすすめ本

『対話する人間』 河合隼雄著
潮出版社

本著は出版されてからすでに10年を経ようとしているが、読み返してみてもなお今日的テーマに満ちている。「悪の体験・親と子のきずな・父親の課題」どれひとつみても問題が解決するどころか、日々新たに積み上げられるばかりだ。

著者は、日本の臨床心理学の先駆者であり現在広く実践されているカウンセリングのスタイルを定着させてきた人だ。そのためか、文章は平易で、断定的でなく示唆に富んでいる。

たとえば、子育てについては、「親は理解のあるふりをして、子どもと実存的対決をすることを怠っている」と言う。確かに、真剣に子どもと語り合うとなれば、親の側も莫大なエネルギーを要求される覚悟が必要だ。楽しく平穏な会話しかできないところに真の対話は生まれないのかもしれない。私は彼によってそのことを深く教えられた。

そんなことがあってから、私は河合隼雄の著作

によく目を止める。その思考に触れるとなぜか、人としての原点に立ち返れそうな気がして心が安らぐからだ。

最近の著作では、自分が興味を持っている分野でもあるためか、「おはなしの知恵」がおもしろかった。「昔は、人間の心の本質にかかわることを、



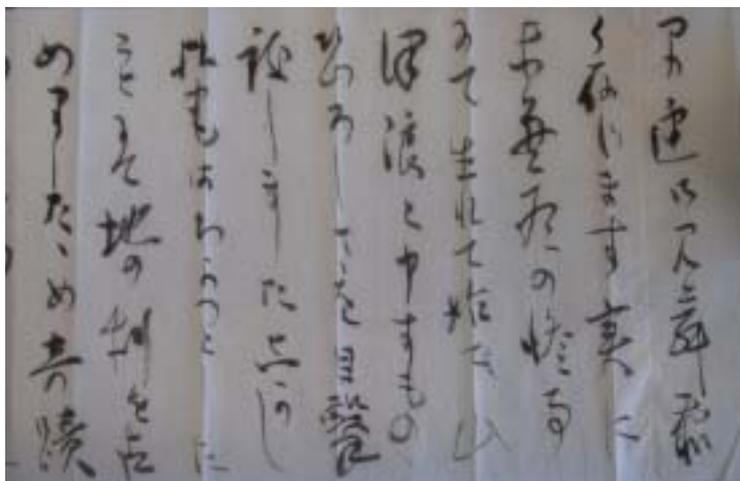
拡大して知らせてくれ、それを語ったり聞いたりすることで、実感しながら感じとることができる」と。

さあ、今度はどんな昔話を子どもたちに語ろうか。またまた彼から力を得る私である。

(富川順子 蜷川分館勤務)

山田孝雄文庫の資料 3

谷崎潤一郎の書簡



山田孝雄文庫に所蔵する山田孝雄あての書簡の中には、作家・谷崎潤一郎からの手紙が13通あります。

いずれも封書で、ペン書きのものが6通、毛筆書きが7通です。これらは谷崎潤一郎が源氏物語の現代語訳に取り組んでいた頃のものです。

また、この間の事情をうかがわせるものとして、当時中央公論社出版部長であった雨宮庸蔵氏からの書簡2通をも所蔵しています。

谷崎が源氏物語の現代語訳に取り組むきっかけは、中央公論社社長・嶋中雄作の提案によると言われています。しかし、源氏の全訳ともなると大事業ですから谷崎も躊躇し、昭和9年2月ようやく決意したものの、文法や字句の解釈について校閲者が必要と考えたようです。

谷崎源氏の中央公論社側の担当者は雨宮氏でし

た。源氏物語には天皇の妃と皇子の姦通などの記述もあるため、雨宮氏は当時の情勢に対する思惑もあってか、この校閲者に元東北帝国大学教授山田孝雄博士を選びました。

昭和9年12月4日付けの雨宮書簡は、谷崎が源氏物語を全訳し中央公論社から出版する予定だが、「通計枚数四百字詰二千五六百枚に」なり、「就きましては谷崎さんからの切望も御座いますのですが、その譯稿乃至ゲラを山田先生に御通覧願ひ誤れる解釈あらば御訂正願ひたいと存ずるのであります」という校閲の依頼です。

これに対して山田孝雄は受諾の意向を伝えました。そして、雨宮氏が仙台の山田邸に赴き、校閲は文法上の疑義と字句解釈にとどめ訳文の表現に触れないよう依頼したところ、「これは昭和源氏とも言うべきもので、講義でも口語訳でもない。現

代の小説の姿として『源氏物語』を再生する事だと理解しています。その意味でお引受けします」と述べたと伝えられています。

これを聞いた谷崎はおそらく、感激したことと思われま

す。全訳の過程は、「先ず^{ひと}と通り訳した原稿を中央公論社に送り、公論社でゲラ^{ふた}を二た通り作って貰って、一つを校閲者の山田孝雄博士の許へ送らせ、一つを私〔谷崎〕の所へ送らせる。そして山田氏の朱筆の這入ったものも、出来るに随つて私の方へ届けさせる。私はそれを、時としてはゲラが真赤に染まるまでに博士の叱正の加はつたものを、

随時参考には見るけれども、訂正するのは後廻しにしておいて、構はず先へ先へと進む。(中略)斯様にして最初の訳が出揃つた後に、更に山田氏の注意を参考にして、またもう一遍初めから見直し、十中の八九までは山田氏の意見の通りに手入れをする」(出典『源氏物語の現代語訳について』)というものでした。

山田孝雄文庫に所蔵している谷崎潤一郎の書簡は、この過程の証左として、文学史上きわめて重要な資料と思われま

す。(亀澤祐一 中央館勤務)

谷崎潤一郎の書簡は山田文庫で10月から展示の予定です。

おしらせ

複写料金値下げについて

複写料金を次のとおり改定します。

記

- 1 金額 1枚20円
(A3, A4, B4, B5 とも)
- 2 実施時期 平成13年4月1日より

駐車場について

- 1 図書館の駐車場は、図書館・国際交流センター・児童館・少年指導センターをご利用になる方のための駐車場です。
これ以外の施設へおいでの際は、他の駐車場をご利用ください。
- 2 また駐車時間は皆さんが長時間待たずに入場できるよう、1回2時間までとしております。
- 3 入場の際は、必ず駐車票をお受け取りになり、車のそこから入場時刻が見えるように、ダッシュボードの上に呈示しておいて下さい。

行事案内

月	日(曜日)	時間	行事	場所
4月	20日(金)	午後3:00~4:15	おはなし会	中央館5階おはなしの部屋
5月	6日(日)~ 20日(日)	第27回読んでみようこどもの本展示会「図書館がすすめる250冊の本」		中央館5階青少年図書室
	18日(金)	午後3:00~4:15	おはなし会	中央館5階おはなしの部屋
6月	15日(金)	午後3:00~4:15	おはなし会	中央館5階おはなしの部屋
7月	13日(金)	午後3:00~4:15	おはなし会	中央館5階おはなしの部屋
9月	21日(金)	午後3:00~4:15	おはなし会	中央館5階おはなしの部屋
	26日(水)~ 10月5日(水)	蔵書点検のため 休館します		
10月	19日(金)	午後3:00~4:15	おはなし会	中央館5階おはなしの部屋
	27日(土)~ 12月27日(木)	山田孝雄文庫所蔵資料展「谷崎潤一郎の手紙」		中央館6階山田孝雄文庫
11月	7日(水)~ 21日(水)	子どもの本貸出ベスト100		中央館5階青少年図書室
	16日(金)	午後3:00~4:15	おはなし会	中央館5階おはなしの部屋
12月	14日(金)	午後3:00~4:15	おはなし会	中央館5階おはなしの部屋
1月	18日(金)	午後3:00~4:15	おはなし会	中央館5階おはなしの部屋
2月	15日(金)	午後3:00~4:15	おはなし会	中央館5階おはなしの部屋
3月	15日(金)	午後3:00~4:15	おはなし会	中央館5階おはなしの部屋

かみしばいのくに 火曜日~金曜日の毎日午前11時30分~11時50分
中央館5階おはなしの部屋で開催

分館のこども会 毎週木曜日の午後 水橋、呉羽、奥田北、藤ノ木、蜷川、大広田、堀川分館で開催
毎週金曜日の午後 新庄、東部、豊田、山室、月岡、四方、堀川南分館で開催
岩瀬分館は第2水曜、第3金曜、第4木曜日に開催

編集後記

大阪の図書館は府立も市立も超 必要なものを探し出すには、コンピ を超えるのは魅力的で、その位にな
大型館です。館内に入ると本の大海 ュータ中のデータがものをいうよ ると量が質に変わるのではないかと
であろうと思います。その大海から うです。とはいえ、蔵書が300万冊 と思います。(亀澤)

平成13年4月1日 富山市立図書館 発行
〒930-0085 富山市丸の内1丁目4番50号 TEL 076-432-7272~7273
富山市立図書館ホームページアドレス <http://sv06.city.toyama.toyama.jp/>